

2015年7月16日
JFE スチール株式会社

東アフリカ地域への寄付を目的とした防災補完機能付き自動販売機の導入

このたび、当社は販売代金の一部を東アフリカ地域へ寄付することを目的とした、防災補完機能付きの新型自動販売機を、日比谷本社に2台設置しました。本日、ウガンダ共和国大使ベティ・グレース・アケチーオクロ氏が来社され、当社の柿木厚司社長と共に、当機導入を記念したセレモニーに出席されました。



今回設置されたのは、株式会社テクノレーディング(本社:東京都新宿区、社長:宮崎治男)が企画した新型自動販売機です。設置目的は東アフリカ地域への寄付で、一般社団法人日本ウガンダ経済推進協会を通じて、UNICEF、赤十字および Save the Children などの援助機関に寄付されます。販売代金の10%が、主に子供たちへの良質な飲料水の安定供給や防疫施設の整備など、社会環境の改善に貢献するために使われます。

また、当機はスチール缶の販売促進に加え、下記三つの防災補完機能を備えています。

- ① 被災時の飲料無償提供
- ② AED(自動体外式除細動器)
- ③ 衛星電話

これらにより、震災などによりライフラインが停止した際にも、初期の被災対応が可能となります。設置場所は、日比谷本社の23階と30階です。

本日30階にて行われたセレモニーでは、ベティ・グレース・アケチーオクロ大使が柿木社長に対して、当機導入による寄付に感謝の意を表され、感謝状が手交されました。

今後、各地区製鉄所への導入も考えており、設置台数を順次拡大していく予定です。有事の際に備え、防災対策を拡充するとともに、台数増加による寄付額増によって、東アフリカ地域の社会環境改善に貢献します。

以上



感謝状を手渡す駐日ウガンダ大使（左）とJFEスチール柿木社長（右）